

《係長級キャリアアップ研修》

## 28 コーチング研修 I

～メンバーの個性に応じたコーチング～



目的	コーチング技法の習得により、組織の目標達成に向けた部下・後輩に対する指導力と組織力の強化を図り、自ら将来を見据えて自発的に行動できる職員を育成する。		
内容	コーチングを実施するまでの必要スキルを習得するとともに、部下・後輩職員の個性に応じた具体的なコーチングスキルについて、ロールプレイングを通じて実践的に学ぶ。		
実施月日	令和5年11月16日(木)～17日(金)		
対象者 ・ 定員	<市町村職員との合同研修> 県職員 係長級キャリアアップ研修対象者で受講を希望する職員 21名 市町村職員 採用2年目～係長等の職員 21名		
研修講師	株式会社TAS 取締役シニアコンサルタント 高見 千鶴(たかみ ちづる)氏		
プロフィール	大学卒業後、法律系出版社にて営業に従事 その後、大手教育研修団体にて研修講師活動に従事 株式会社TAS創研の役員を経て 2006年 株式会社TAS 設立 役員に就任 <所属学会・資格> ・CMC(国際マネジメント・コンサルタント機構認定) 全日本能率連盟認定 マスター・マネジメント・コンサルタント ・日本創造学会会員 ・(財)21世紀職業財団会員 モットー「研修は、楽しく(T)明るく(A)最高の満足(S)を」		
昨年度 受講者の声	▶ペアワークが多く盛り込まれていたため、実際のコーチング場面を経験する中で、自分の課題など明確に知ることができた。 ▶ティーチングとコーチングの違いや使い分け等が理解でき、これまで無意識に経験や感覚で行っていた対人支援について根拠立てて取り組む考え方を得ることができた。 ▶受講者がそれぞれタイプが違うため、自分が良い、理解しやすいと感じることでも相手にとっては必ずしもそうではない、といったことが実感できた。 ▶後輩や部下へどう伝えるかイメージができる。演習により実践でき、言葉にする練習ができてよかったです。		
日程表			

日付	受付	オリエンテーション「後輩を見て思うこと」「ティーチング」と「コーチング」 ・人を育てるための2つのアプローチ ・ティーチング、コーチングの進め方とポイント ・やってみよう!ティーチング 講義&ペア実習&グループワーク ・あなたの教え方、現状把握 2 動機づけについて学ぼう 講義&個人ワーク&グループワーク ・モチベーション(動機付け)について知る	8:50 9:20 9:30	12:00	13:00	16:30	
1日目				昼食	3 やってみよう!コーチング・スキルとトレーニング 講義&個人ワーク&ペア練習 ・自信と成長をもたらす『フィードバック』 ・不安と緊張を解く『話しやすい場づくり』 ・本音で話せる信頼関係を構築する『傾聴と共感』 ・後輩に輝きを与える『存在承認』 ・気づきと考える力を育てる『問いかけ』 4 研修のまとめ		
2日目	受付	オリエンテーション「基礎編のふりかえり」 1 個性に応じたコーチングを学ぼう 講義&個人ワーク&グループワーク ・多様な『個性』を尊重することの大切さ ・4つの学習スタイルを学ぼう ・多様な『個性』への柔軟な対応の仕方 ・4つのコーチングスタイルを学ぼう	8:45 9:15	12:00	13:00	16:15	アンケート・閉講

※上記内容は、研修実施時に変更されることがありますので、ご承知おきください。